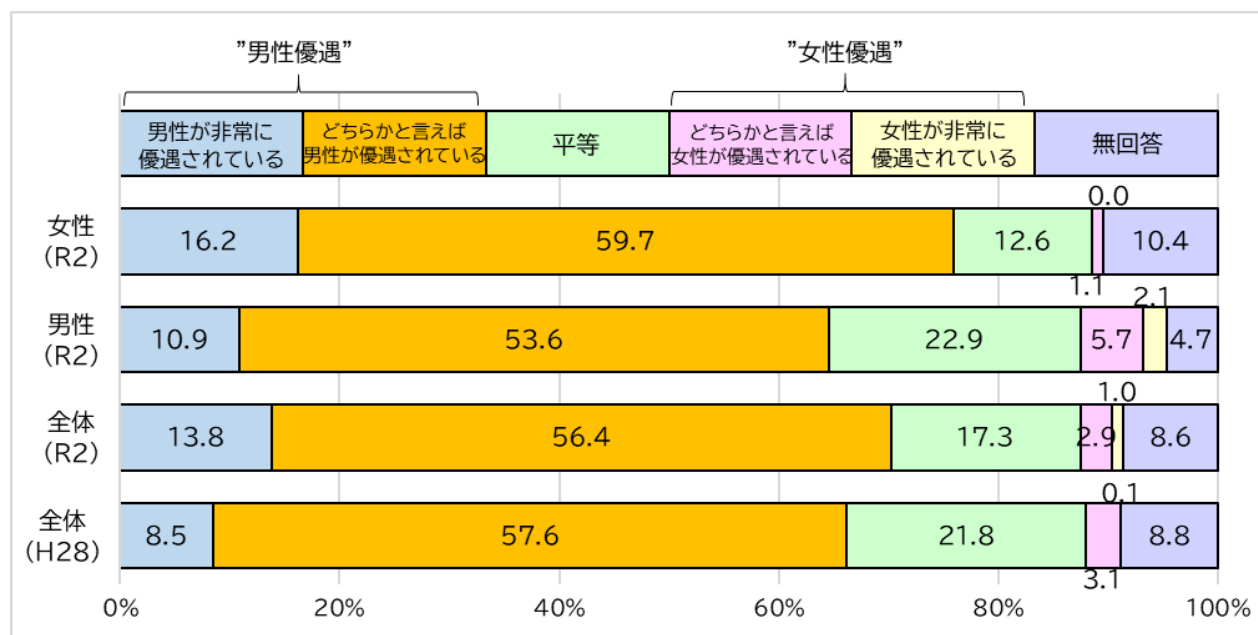


4 多様な人材の活躍・参画

区民の男女の地位に対する考え方や、区政において政策・意思決定過程に携わる女性の状況をまとめています。

4-1 社会全体における男女の地位に対する考え方

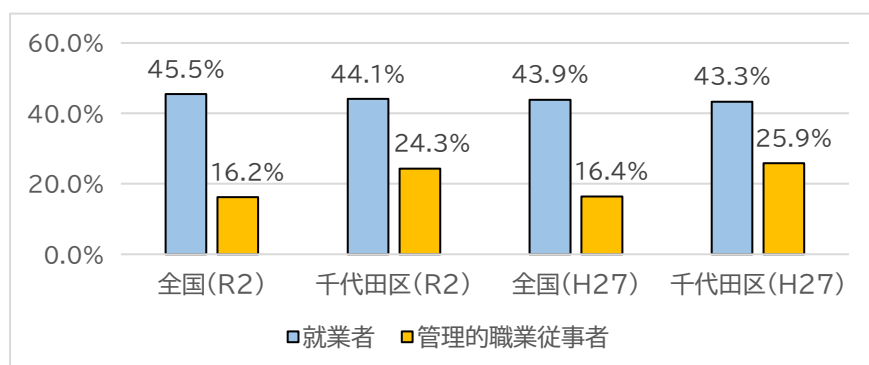
Q 社会全体として、男女の地位は平等になっていると思いますか。



資料：千代田区「千代田区男女共同参画についての意識・実態調査報告書(令和3年3月)」を基に作成

社会全体における男女の地位が平等と思っている人は、女性の方が少なく、男性が優遇されていると思っている女性が多いことが伺えます。こうした男女間の考え方の違いが、ジェンダー平等を阻む一因となっている可能性があります。

4-2 就業者・管理的職業従事者に占める女性の割合



千代田区は、管理的職業従事者に占める女性の割合が全国と比較して高くなっていますが、男性と比べると依然として低い現状があります。

資料：「令和2年国勢調査」「平成27年国勢調査」(総務省統計局)を元に作成

4-3 区職員の管理・監督者に占める女性の割合

13.5pt 増加!

平成26年度(10年前) 20.8% ▶ 令和6年度 34.3%

※いずれも4月1日現在

管理・監督者とは、部長級・課長級(管理職)、課長補佐・係長・主査(係長職)をさします。管理職は、10.0%から21.8%に増加、係長職は、24.5%から38.5%に大幅に増加しました。
千代田区特定事業主行動計画(第2期)¹⁰では、令和7年度までに40%とする目標を立て、管理職の働き方改革やキャリア形成の意識付けのための研修等を実施しています。

4-4 区の審議会等の女性委員の割合

令和元年度(5年前) 30.5% ▶ 令和6年度 31.7%

※いずれも4月1日現在

区の審議会等に占める女性委員の割合は、この5年であまり変化がありませんでした。委員を構成する関係団体の代表者や、関連分野の専門家に男性が多いことなどが理由として挙げられます。
性別や年齢を問わず、さまざまな立場の方が区政に参画できる機会を創出していく必要があります。

4-5 区議会の女性議員の割合

4人(16.0%) ▶ 5人(20.0%) ▶ 8人(32.0%)
平成19年4月選挙後 平成27年4月の選挙後 令和3年4月の選挙後

※いずれも定数25人

千代田区議会議員に占める女性議員の割合は増加しており、令和3年4月の選挙から3割を超えました。政治における女性の参画が徐々に進んでいることが伺えます。

¹⁰ 千代田区ホームページ - 千代田区特定事業主行動計画
(<https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/kuse/jinji/jinji/jisedai.html>)